

ひょうごユニバーサル社会づくり賞

「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」は、兵庫県内におけるユニバーサル社会をめざした先導的な実践活動を顕彰するものです。

知事賞

(敬称略)

部門	受賞者（所在地等）	活動名・活動内容
個人部門	多田 駿介 (猪名川町)	働く、奏でる、地域で生きる（知的障害者の社会参加） 知的障害を持ちながら、高齢者施設で介護職として勤務しつつ、特技のマリンバ演奏を通じた地域との交流や、人権・福祉の講演会に講師として登壇。また通学路での挨拶・見守り運動（ボランティア）にも従事。地域の一員として積極的に活動し、障害があっても支えられるだけでなく支える側にもなれることを実践・啓発。
団体部門	音遊びの会 (神戸市)	知的障害者とアーティスト達による即興音楽プロジェクト 知的障害者 19 名、アーティスト・スタッフ約 45 名が所属。音楽家のみならず、舞踏家、美術家など様々なジャンルのアーティストとの交流を行いながら、既存の舞台表現に捉われない演目を創り出し、即興演奏を楽しみながら現在のあるべき音楽と福祉の在り方を追求する中で、障害の有無に関わらない交流の機会の創出に貢献。
企業部門	放課後等デイサービスるび (神戸市)	演劇療育を通じた自己表現と社会性獲得の支援 自閉症や ADHD、知的障害などのある子どもたちを対象に、演劇を通して自己表現・社会性を育む療育を実施。子どもたちが「自分たちの力でできた」と感じられる体験を重視し、創造性や主体性を引き出す支援や、子どもたちの特性を肯定的に捉える社会的視点の育成により、特性のある子どもたちやその姿に触れる地域住民、保護者も含めた、共生社会に必要な意識づくりの浸透に貢献。

県議会議長賞

(敬称略)

部門	受賞者（所在地等）	活動名・活動内容
個人部門	岡本 康子 (宝塚市)	生きづらさに寄り添って～こもりむしさんたちとの小さなしあわせ探し～ ひきこもりに悩む方々への居場所づくりや相談対応、講演会、イベント、物々交換会、地域食堂など、様々な活動を展開することで、ひきこもる方々や生きづらさを抱える方々、その家族等が、地域で当たり前にも暮らせる社会、誰もが安心できる居場所と生きがいを持って暮らせる地域社会の実現を推進。
団体部門	兵庫県立 日高高等学校 (豊岡市)	学校デイサービス、小学生介護教室、小学校健康教室 生徒の企画・運営による、校舎内で地元要介護者を対象としたデイサービスの実施、地元小学生向けの介護教室（車いす介助体験、ガイドヘルプ体験）や出前健康教室（演劇による喫煙の健康被害の伝達）の実施により、地域に開かれた学校として地域と連携を図りながら、地域福祉の推進や地域住民の健康づくりに貢献。

ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議会長賞

(敬称略)

部門	受賞者（所在地等）	活動名・活動内容
団体部門	一般社団法人 イドミィ (神戸市)	子どもたちを「認める」「満たす」「伸ばす」場を作り、質の高い教育を届ける活動
		子どもたちの心を「認める」「満たす」「伸ばす」ことを目的に、学校が苦手な子向けの「フリースクール」の運営や、教科学習や「やってみたいことに挑戦する」探求学習など多様な学習支援の実施、誰でも参加できる「アウトドア体験」の開催など、子どもたちや保護者等に幸せな瞬間を届けることで、すべての人が主体的に生き、支えあう社会の実現に向けて尽力。